

農山漁村等地域の情報集積を活用した持続可能な農山漁村等地域育成への貢献

(10) 大豆収穫祭

JA安房（千葉県）

新規	継続
○	
	(平成 年 月)

1 動機 (経緯)	JA安房内房地区管内の小学3年生を対象として、新品種の枝豆の収穫および味比べ・持ちかえりした枝豆を各家庭で料理、食味体験を通じ、児童ならびに家族、先生方への農業・食への関心を深めるために、当事業の取組を28年度より実施しました。
2 概要	富山学園3年生 生徒数42名 (1)種まき…7月下旬 (2)草取り…随時 (3)収穫・食味…10月13日
3 成果 (効果)	当地区では、夏から秋にかけての新規出荷作物の検討を行ってきました。遊休農地に有害鳥獣対策を講じて、枝豆の新品種の試験栽培を行い、新規生産者に対して栽培を促すことができました。 地域の子供たちに有害鳥獣を始めとした、農業経営上の問題点を考えてもらうことができ、収穫作業も初めての子が多い中、説明を聞いて真剣に収穫をするなか農作業の大変さと自らの手でもぎ取った枝豆を家庭で食べる楽しさを感じてもらえました。今後も同様の取り組みの中で、子供達への食農教育を続けていきたいと思えます。
4 今後の予定 (課題)	平成29年度は、サツマイモと新品種と在来の2種類の枝豆を栽培し、収穫体験と、新種と在来の生育調査や味比べを10月に行います。

